

◎第1回子ども防災サミット、防災キャンプ 防災を自分ごととして考える

7月30日、丹原福祉センターでの子ども防災サミットに小学6年生54人が参加し、タウンウォッチングの実施方法などを学習。8月7日には小松農村環境改善センターでの防災キャンプで、降雨体験や初期消火体験も。防災について考える良い機会となりました。



防災キャンプでは消火器の使い方を学びました

◎バドミントン教室 元日本代表から学ぶ

7月28日、2度のオリンピック出場経験のある町田文彦先生を迎えて、バドミントン教室を開催。先生の熱心な指導に、子どもたちのまなざしも真剣そのものでした。参加した79人の小・中学生は、実戦練習などを通して技術の向上を図っていました。



町田先生（左）からアドバイスを受ける参加者



待ちに待ったふるさと祭りに友達と参加



来場者の注目を集めた大名行列のお殿様とお姫様

◎小松町ふるさと祭り 熱気に包まれた真夏の一大行事

7月27日・28日、恒例の「小松町ふるさと祭り」が今年も盛大に開催。各踊り連の愉快的な踊りや、お殿様とお姫様が優雅に歩く大名行列などが行われました。通りに飾られた七夕飾りが祭りに彩りを添え、会場いっぱい楽しそうな声と笑顔があふれていました。



お茶菓子を「はい、どうぞ」



出店者も笑顔があふれる

さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

◎地域と地元企業が協定締結 災害に強い地域に

7月30日、大町自主防災組織連絡協議会と(株)レクザム西条工場が玉井市長立ち会いの下「災害に強いまちづくり応援協定」を締結。大規模災害の発生時に、同社が負傷者の救出・救護の応援活動などを実施するものです。



協定書を手に記念撮影

◎災害対応措置に関する協定 (株)キッチンエヌと締結

7月30日、(株)キッチンエヌと「災害時におけるキッチンカーによる物資の供給等に関する協定」を締結。大規模な災害が起きたとき、キッチンカーを利用した炊き出しによって、被災者の心と体が少しでも元気になるよう努めます。



当日はキッチンカーによる実演も

◎(株)横山から 車両除染システム寄贈

(株)横山から、ウイルスなどによる感染症対策に役立つ「車両除染システム」が寄贈され、7月31日に消防本部で受納式を開催。今後、傷病者の救急搬送時をはじめ、施設内の感染予防などにも活用していきます。



機器を手渡す横山敬三代表取締役(左)

◎魚を使った料理コンテスト ブランドのハモで創作

8月3日、「魚を使った高校生料理コンテスト」が開催され、市内の高校生4チームが参加。地元でブランド化された「ハモ」を使った創作ワンプレート料理を作り、工夫を凝らした小松高校が優勝しました。



優勝した小松高校の皆さん

◎にゅうがわ花火大会 リニューアル後、初開催

7月27日、「にゅうがわ花火大会」が、昨年までの「西条市おかげん祭市民花火大会」からリニューアルし、初開催。土曜日の開催となったこともあって多くの観客が訪れ、夜空を彩った約6,000発の花火を楽しみました。



大小さまざまな連続花火で大迫力

◎友好都市25周年 保定市から大学生

7月22日から31日までの間、当市と友好都市25周年を迎えた中国・保定市から、河北大学の学生ら計17人が来西。工場見学や文化体験、高校訪問、ホームステイなどを通じて、生活や文化の違いを学び、交流を深めました。



市役所を訪問した大学生たち